

2011年6月14日 片山浩之・大森宣暁

「都市工学の技術と倫理」(168020)

3年夏学期 月曜日午後

「都市工学数理演習Ⅰ」の時間と合せ、夏学期前半を「都市工学数理演習Ⅰ」、夏学期後半を「都市工学の技術と倫理」とする。

【課題内容】

(1) 都市工学の倫理に関して学ぶ(6/20(月))

都市工学に関する技術者倫理について、具体的な事例に基づくケーススタディを通じて、倫理事例解決への取り組み方と必要な能力の涵養を目指す。

(2) 都市関連施設を見学し、理解を深める

下表の通り、計4回の見学会を行う。集合時間やレポート課題等の詳細は1階掲示板に掲示されるので、各自注意しておくこと。

また、7/16(土)～7/17(日)の一泊二日で実習旅行に行く。日程、場所等に関しては確定次第、掲示板への掲示や、各コースの演習担当等を通じて連絡する。実習旅行への参加も成績に加味される。

月日	見学場所・内容	引率教員
6/20(月)	都市工学の倫理に関する講義・演習@141講義室	羽藤准教授
6/27(月)	東京ドームシティ中水道システム、氷蓄熱システムほか	小熊講師
7/4(月)	芝浦水再生センターほか	古米教授
7/11(月)	未定	加藤准教授
7/16(土) ～7/17(日)	実習旅行(仙台方面)	片山・大森ほか
7/25(月)	山谷地域のまちづくり	城所准教授

(3) 成績判定について

6/20(月)の「都市工学の倫理に関する講義・演習」を受講し、(実習旅行を含めて)見学会に一定回数以上参加することを単位認定の条件とする。

【問合せ先】

片山浩之(katayama@env.t.u-tokyo.ac.jp)、大森宣暁(nobuaki@ut.t.u-tokyo.ac.jp)